

基調講演 1

全球化时代中国与外部世界的人才流动 グローバル化時代における中国と外部世界との人材交流



叶飞帆教授，宁波大学副校长

葉 飛帆（寧波大学副学長）

※中国語の文の日本語訳は、同時通訳者が訳した内容を、録音テープをもとにとりまとめたものです。

全球化时代中国与外部世界 的人才流动

宁波大学副校长 叶飞帆教授
2008年11月29日

女士们，先生们，大家上午好。首先要感谢静冈亚洲太平洋论坛邀请我在这里做一个演讲。我非常高兴跟大家一起就人才流动这么一个主题交流我们的一些想法和经验。

自古以来，人才的流动对于促进人类的文明和进步，推动世界各国之间的友谊与合作，具有非常重要的意义。今天我们进入了一个全球化的时代，人才的流动具有更加重要的价值。我们应该在这方面共同努力，创造一个有利于人才流动的环境。

〔訳〕

皆様おはようございます。まずは静岡アジア・太平洋学術フォーラムにお招きいただき、講演をさせていただく機会を賜りましたことに、感謝申し上げます。人材の交流というテーマについて皆さんと考えや経験を交換できることを大変嬉しく思います。

昔から人材の交流は、人類の文明と進歩を促進し、世界各国間の友好と協力を推進する上で、非常に重要な意義を有しております。グローバル化の時代を迎えた今、人材の交流は一層重要な価値を持ちます。我々はこの方面において共に努力し、人材交流に有利な環境を創り出さなければなりません。



中日两国是友好邻邦，
人员交往历史源远流长。
◆ 公元753年鉴真和尚东渡日本。
◆ 公元630—895年期间，日本十
多批遣唐使访问中国。



供奉在奈良唐招提寺内的
鉴真和尚坐像

2004年在西安发现的
遣唐使井真成的墓志铭

中国和日本两国自古以来就有很多人才的交流。下面我先请大家看几张照片。上面这张照片是大家都很熟悉的鉴真和尚。早在1000多年前，他就来到日本，成为一个中日两国之间人才交流的典范和英雄。在那个时期，日本也派遣了很多遣唐使到中国去考察访问。下面这张图是2004年在西安发现的日本一位遣唐使井真成的墓志铭。

〔訳〕

中国と日本の間には昔から多くの人材交流がありました。まずは何枚か写真をご覧いただきたいと思います。上の写真は皆さんも良くご存知の鑑真和尚です。彼は1000年以上も前に日本にやって来て、中日

两国間の人材交流の模範となり、また英雄となりました。この頃、日本から多くの遣唐使が派遣されて中国を視察訪問しました。下の写真は、2004年に西安で発見された日本の遣唐使・井真成の墓誌です。



到了近代以后，中日两国之间的交流更加广泛。上面这张图片里面两位人物，左边一位是中国近代一个非常著名的领袖——孙中山先生。他多次在日本学习工作过。右边这张照片，是他的日本朋友——梅屋庄吉先生。他对孙中山在日本的革命活动给予了巨大的支持。

[訳]

近代に入り、中日両国間の交流はさらに広範囲にわたるものとなりました。上の写真の2人の人物ですが、左側は近代中国における大変著名な指導者、孫中山（孫文）氏です。孫氏は何度も日本で学び、活動した経験があります。右の写真は孫氏の日本の友人、梅屋庄吉さんです。梅屋さんは孫氏の日本における革命活動に対し多大な支援を行っていました。



从1978年以来，中国实行了改革开放的政策。从那个时期开始，中国和日本的交往就更加频繁。浙江省与静岡县早在1982年4月20号就结为友好的省县。两地之间的交流与合作取得了很多很多的成果。今年5月份，在中国四川发生了大地震，静岡县的志愿者先后两次为地震灾区捐赠了帐篷等物资。

[訳]

1978年から、中国では改革開放政策が実施されました。この頃から、中国と日本の往来は一層頻繁になりました。浙江省と静岡県は早くも1982年4月20日に友好提携を結びました。両都市間の交流と協力は大変多くの成果をもたらしています。今年5月、中国四川省で大地震が発生しましたが、静岡県のボランティアの皆さんのが2回にわたり地震の被災地にテントなどの物資を寄贈してくださいました。



今年8月份，在北京举行了奥运会，这也为世界各国人民的交流提供了一个非常好的平台。在奥运会上，日本代表团受到中国人民的热烈欢迎，也给中国人民留下了非常深刻的印象。担任日本旗手的日本乒乓球运动员福原爱不但在日本很受欢迎，在中国也成为很多年轻人的偶像。

[訳]

今年8月、北京でオリンピックが開催されましたが、これも世界各国の人々が交流する非常に良い場となりました。日本代表選手団は中国の人々から熱烈な歓迎を受け、また、中国の人々に非常に深い印象を残しました。日本代表の旗手を務めた卓球の福原愛選手は、日本で人気があるだけでなく、中国においても多くの若者にとってアイドル的な存在となっています。

演讲内容

1. 在海外留学的中国学生：中国学生出国留学的历史与现状，日本与美国在吸引中国留学生方面的差别。
2. 中国内地吸引海外人才的对策：海外留学生回国、引进外国智力、招收外国留学生。
3. 实例介绍：宁波大学的发展与人才战略。



因此，我想借今天这个机会，说明这么一个主题：就是如果我们共同努力，为人才流动创造一个好的环境，提供好的条件，我们各个方面，无论是人才的输出国，还是人才的输入国，都能够从中得到好处。

我今天想讲的内容分3个方面。首先是向大家介绍中国学生到海外留学的一些情况。第二，向大家介绍中国内地，特别在改革开放以来，如何吸引海外的人才到中国去服务。第三，我想非常简单的向各位介绍一下我所工作的宁波大学。这里有一个事情

我想特别说明一下。因为我在讲的，在引用的很多数据，主要是指中国的内地，并没有包括中国的台湾，中国的香港和中国的澳门。这个请大家特别注意。

[訳]

ですから私は、今日のこの機会に一つのテーマ、すなわち、もし我々が共に努力して、人材交流のためには良い環境を創り出し、良い条件を提供すれば、人材の輸出国側も輸入国側もどちらの側も共にメリットを受けられるというテーマについて、説明させていただきたいと思います。

本日お話ししたい内容は、大きく分けて三つです。まずは皆様に中国の学生の海外留学の状況について紹介いたします。二つ目に、中国が、特に改革開放以降、いかにして海外の人材を獲得しているかについて紹介いたします。三つ目に、私が勤務する寧波大学について、ごく簡単にご紹介したいと思います。その前に一つご説明申し上げたいのですが、私がお話しする、引用するデータの多くは、主に中国内地についてのもので、台湾、香港ならびにマカオは含まれておりません。この点は特にご注意くださるようお願いいたします。

第一部分，我想给大家介绍一下中国学生去海外留学的情况。

1. 在海外留学的中国学生
2. 中国内地吸引海外人才的对策
3. 实例介绍：宁波大学的发展与人才战略



[訳]

第一部として、中国の学生の海外留学の状況についてご紹介いたします。

中国学生出国留学的历史变迁

- ◆ 1872年8月11日，首批30名中国少年赴美国留学，拉开了近代中国出国留学的序幕。
- ◆ 此后几年有多批学生去美国和欧洲留学，形成近代中国第一次留学高潮。



进入近代以来，中国学生出国留学活动从1872年开始，经历了5次高潮。第一次中国学生出国留学的高潮，是从1872年开始。那一年的8月11号，首批30名中国少年到美国去留学，拉开了近代中国学生出国留学的序幕。在这以后，又派遣了很多批学生到美国和欧洲学习，形成了近代中国的第一次留学的高潮。

[訳]

近代以降の中国人学生の海外留学は、1872年に始まり、5回

のブームを経てきたといえます。第1次海外留学ブームは1872年に始まりました。この年の8月11日、第1陣となる中国の少年30名がアメリカ留学に旅立ち、近代中国における学生の海外留学の序幕を開きました。これ以降、幾度にもわたって学生たちがアメリカやヨーロッパに派遣され、近代中国の第1次海外留学ブームを形成しました。

中国学生出国留学の歴史

- ◆ 从十九世纪末开始，留学日本逐渐成为主流，至1907年留学日本的人数达到12000余人，形成中国留学的第二次高潮；
- ◆ 在1919年前后，大批中国青年赴法国留学，形成第三次留学高潮；
- ◆ 1949年新中国成立后，中国内地留学生的要去向是苏联，形成第四次留学高潮。



中国学生到海外留学的第二次高潮是到日本来学习。从19世纪末期开始，留学日本逐渐成为主流。因为日本是中国的近邻，很多中国人看到日本富强起来了，成为了一个现代化国家，中国应该向日本学习。所以从那个时候开始，有很多中国人到日本来学习。到了1907年的时候，留学日本的人数已经达到了1万2千多人。这是中国学生海外留学的第二次高潮。在那个时期，来日本留学的有很多中国政界的和学术界的著名人物，包括周恩来、鲁迅、郭沫若等等。到了1919年，也就是中国的五四运动的前后，

中国又出现了第三次出国留学的高潮。那时候大批中国的青年为了探求救国救民的真理，到欧洲去留学，主要是去法国，这是第三次留学高潮。在这期间去留学的包括中国的著名领导人邓小平。1949年新中国成立以后，由于当时特定的一些原因，中国内地的学生主要是去苏联和东欧国家留学，由此形成了中国第四次的留学高潮。中国的前领导人江泽民和李鹏都曾经在苏联学习过。

[訳]

中国人学生の第2次海外留学ブームは、日本に学びに来ることでした。19世紀末から、日本への留学が徐々に主流となっていきました。多くの中国人が、中国のすぐ隣にある日本が豊かで強大になり、近代国家となつたさまを目の当たりにして、中国は日本に学ばなければならぬと考えるようになりました。そのため、この頃から多くの中国人が日本へ学びに来るようになったのです。1907年までには、日本に留学する中国人学生が1万2000人を超えるました。これが第2次海外留学ブームです。この時期に日本に留学した中には、周恩来、魯迅、郭沫若など、中国の政界や学術界の著名な人物が数多くいます。1919年前後、ちょうど中国の五四運動の前後になると、中国では第3次海外留学ブームが起きました。この頃、多くの中国の若者が救国救民の真理を探求するため、ヨーロッパ、主にフランスに留学するようになりました。これが第3次海外留学ブームです。このとき留学した中に、中国の著名な指導者、鄧小平がいます。1949年の新中国成立後、当時の一定の事情により、中国内地の学生は主にソ連や東欧諸国に留学し、第4次海外留学ブームを形成しました。中国の前指導者江澤民や李鵬も、かつてソ連に留学した経験があります。

改革开放后形成了中国的第五次出国留学高潮

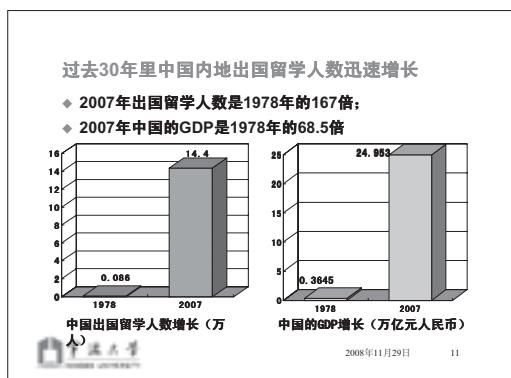
- ◆ 1872-1978，出国留学人数总共13万余人。
- ◆ 1978—2007，中国内地的出国人数达到120万余人。
- ◆ 第五次留学高潮的人数是前面四次总和的9倍多。
- ◆ 目前中国内地出国留学生分布在世界上103个国家。



1978年开始，中国进入了一个改革开放的时代，也形成了中国第五次的出国留学高潮。这第五次高潮跟前面4次相比，无论是规模、数量以及对整个社会发展所产生的影响，都是最大的。从数量上来看，中国从1872年到1978年的100多年时间里所有出国留学人数一共是13万多人。而从1978年到2007年的30年里面，中国内地出国留学的人数达到120万人，是前面100多年里的9倍还多。目前中国留学生在世界上103个国家学习。下面我重点把我们最近30年以来中国学生出国留学的一些情况向大家做一个介绍。

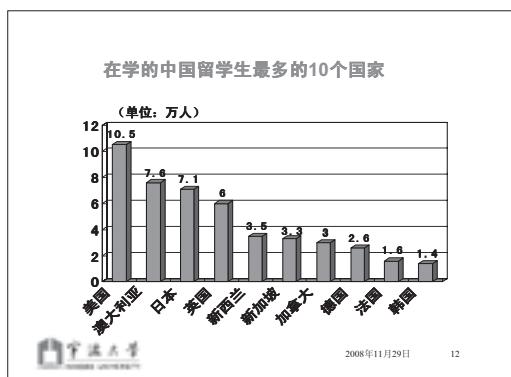
[訳]

1978年から、中国は改革開放の時代に入り、中国の第5次海外留学ブームも始まりました。この第5次ブームをその前の4回のブームと比較すると、規模、人数及び社会全体の発展にもたらした影響のいずれをとっても最大です。人数で見ると、1872年から1978年の100年余りの間に中国から海外へ留学した人数は合計で13万人余りになります。これに対し、1978年から2007年までの30年の間に中国内地から海外へ留学した人数は120万人に達しており、その前の100年余りの合計の9倍を超えていました。現在、中国人留学生は世界103カ国で学んでいます。次に、最近30年における中国人学生の海外留学の状況について重点的にご紹介いたします。



[訳]

まず、留学生の人数を見てみましょう。左の図表をご覧ください。2007年には、中国は合計14万4000人の留学生を外国に向けて送り出しています。それに対し、1978年は、わずか860人の学生を送り出したにすぎません。2007年に出国した留学生の人数は1978年の167倍ということになります。右の図表は、中国のこの30年のGDP成長の状況を示したものです。この30年間に、海外に留学する中国人学生の数は中国経済の成長と歩調を合わせるように増加したことが、おおむね見て取れます。



第二个方面我们来看一下，这些年来中国学生主要到哪些国家去留学。从这张图上我们可以看出来，最多的是美国，目前在美国学习的中国留学生有10.5万。其次是澳大利亚。在日本的有7.1万。后面是英国、新西兰、新加坡、加拿大、德国、法国和韩国。这十个国家是目前中国留学生去的最多的国家。这里也有一个变化的趋势，就是在1978年的以后几年里，也就是中国刚刚开始改革开放的时候，中国学生出国留学主要是去美国，因为美国是世界上科学技术最先进的国家。当时，中国人想：要学习先进的科学技术，应该到最发达国家去。在这种想法指导下，在78年、79年的时候，大概有70%到80%的学生去了美国。后来这个比例慢慢地缩小，到了80年代初，还有一半左右的中国学生去了美国。

一方面，当然这是一种可以理解的现象。但是另外一方面，我们也感觉到这是一个问题。因为我们出国留学，要学习不同国家的科学、技术和文化，要创造一种多元化的留学的环境。从80年代中期开始，中国政府就开始鼓励到更多的国家去留学，到欧洲，到日本，到其他国家。到了2007年，我们中国出去的留学生，其中只有9%在美国。这说明中国留学生选择的国家更加多元化了。

[訳]

二つ目に、ここ数年、中国の学生が主にどの国に留学しているかについて見てみましょう。最も多いのはアメリカで、現在アメリカで学んでいる中国人留学生は 10.5 万人いることが分かります。次に多いのはオーストラリアです。日本では 7.1 万人が学んでいます。続いてイギリス、ニュージーランド、シンガポール、カナダ、ドイツ、フランス、そして韓国の順となっています。これら 10 カ国が、現在、中国人留学生が最も多い国々です。ここでも一つの変化の傾向が見られます。1978 年以後の数年間、つまり、中国で改革開放が始まったばかりの頃には、中国の学生が留学する先は主にアメリカでした。なぜなら、アメリカは世界で最も科学技術が進んだ国だからです。当時、中国人は「先進の科学技術を学ぶには、最も発展した国に行くべきだ」と考えていました。こうした考えの下、78 年、79 年頃には、およそ 70% から 80% の学生がアメリカへ行きました。その後だんだんとその比率は下がっていきましたが、80 年代初めになつても、およそ半数はアメリカへ行っていました。

勿論、これは理解できる現象です。しかし一方で我々は、これは問題だとも感じました。なぜなら、我々が外国へ留学するのは、異なる国の科学や技術、文化を学ぶためであり、多様な留学環境を創造する必要があるのです。80 年代中期から、中国政府はヨーロッパ、日本、その他の国々など、より多くの国に留学するよう奨励し始めました。2007 年には、中国人留学生のうちアメリカにいる学生はわずか 9% になりました。このことは、中国人留学生の選択する国がより多様になったことを示しています。



第三个变化，中国出国留学生中自费学习的人数的增加。在 1978 年的时候，几乎所有的中国留学生都是公费留学，我们叫国家派遣。公费留学是国家出钱，学成以后就有义务回国服务。从 80 年代初开始，逐步出现了自费留学。因为那个时候，一些中国人开始有能力支付出国留学费用了。自费留学生在整个留学生当中的比例从 1995 年开始超过了 50%。2001 年以后，自费留学的比例超过了 90%，这个比例一直比较稳定地保持到现在。2007 年有 93% 的出国留学生是自费留学。

[訳]

三つ目の変化は、中国人留学生のうちの自費留学生の増加です。1978 年頃は、ほとんどすべての中国人留学生が公費留学、我々がいうところの国家派遣でした。公費留学とは、国が費用を出し、学業修了後は帰国して働くことを義務づけるものです。それが 80 年代初めから、だんだんと自費留学生が現れ始めました。その頃から、一部の中国人が海外留学の費用を支払うだけの能力を持つようになりました。これら自費留学生が留学生全体に占める割合が、1995 年から 50% を超えるようになりました。2001 年以降は自費留学が 90% を超えるようになりました、今までこの比率がほぼ安定して保たれています。2007 年は、海外留学生の 93% が自費留学でした。

各国吸引外国留学生的主要政策：毕业后提供实习和工作机会。

- ◆ 美国：2008年4月4日颁布新规定，把理工科学生毕业后的实习期延长至29个月；
- ◆ 加拿大：2008年4月21日宣布，留学生的签证期限延长为三年；
- ◆ 澳大利亚：2007年9月1日起，所有在澳完成2年学业的毕业生可获得18个月的临时签证；
- ◆ 英国：2008年6月30日起，在英国取得学位的毕业生在完成学业后，可申请留在英国两年；
- ◆ 新西兰：2007年11月起，毕业的留学生可以直接申请12个月的工作签证。



2008年11月29日

14

世界各国都在吸引中国留学生方面做了很多工作，希望能够有更多的学生去留学。近几年来，很多的中国学生都是自费出国留学。这些学生往往就希望学成以后，在国外能够工作一段时间，取得一些工作的经历。还有一些，甚至也希望能够比较长时间地在国外工作。所以世界各国在这段时间里采取的政策大多是在毕业以后向留学生提供实习或者工作的机会。

例如，美国在2008年的4月4日颁布了一个新的规定，把理工科学生毕业以后在美国的实习期延长到29个月。加拿大也在

2008年4月21日宣布，在加拿大留学的学生的工作签证期限延长到3年，原来在多伦多地区只有1年。澳大利亚也从2007年开始，所有在澳大利亚完成2年学业的毕业生可以获得18个月的临时签证，在这段时间可以自由地找工作，找实习的机会。英国也同样，从2008年6月30日开始，所有在英国取得学位的毕业生在完成学业以后，可以申请留在英国2年。新西兰从2007年开始，规定外国的留学生毕业以后可以直接申请在新西兰12个月的工作签证。这些国家，这些做法主要就是考虑到留学生的需求。他们觉得在国外拿到学位以后可能还不够，还需要在国外的工作环境中进行锻炼，取得工作经验。这样的话，他们今后回国就能够有更好的发展机会。

[訳]

世界各国は、中国人留学生を獲得するという面で多くの取り組みを行っており、より多くの学生に留学に来てほしいと考えています。ここ数年は、中国人学生の多くが自費で留学しており、こうした学生は往々にして、学業を修了したら海外で一定期間仕事をしてキャリアを積みたいという希望を抱いています。さらに一部には、もっと長く海外で働きたいと望む者もいます。そのため、世界各国がこの間に取った政策のほとんどが、卒業した留学生に実習や仕事の機会を与えるものになっています。

例えばアメリカは、2008年4月4日に新しい規定を公布し、理工科の学生は卒業後、アメリカでの実習期間を29カ月まで延長することができると定めました。カナダも2008年4月21日に、カナダに留学する学生の就労ビザの期限を3年に延長すると発表しました。それまではトロント地域では1年に限っていたのです。オーストラリアも2007年から、オーストラリアで2年の学業を修了したすべての卒業生は18カ月の臨時ビザを取得できるようにし、この間は自由に仕事を探したり、実習の機会を求めたりできるようにしました。イギリスも同様に、2008年6月30日から、イギリスで学位を取得したすべての卒業生は学業修了後に2年間のイギリス滞在を申請できるようにしました。ニュージーランドは2007年から、外国人留学生が卒業後にニュージーランドでの12カ月の就労ビザを直接申請できるよう規定しました。これらの国々のこうした措置は、主に留学生のニーズを考慮したもので、留学生たちは、海外で学位を取得しただけではなく、海外の仕事環境の中で鍛えられ、仕事の経験を積む必要があると感じています。そうすれば、今後帰国したときに、より良いチャンスが得られると考えているのです。

去美国还是去日本？

- ◆ 日语还是英语？
- ◆ 数量还是质量？
- ◆ 文化差异大还是小？
- ◆ 留学生毕业后的机会？



2008年11月29日 15

下面我想跟大家比较具体的讨论一下：从中国学生的眼光来看，在选择留学国家的时候，是选择去美国，还是去日本？我相信这个问题大家都比较关心。但是首先我们要承认一个现实：美国是当今世界上唯一的超级大国，在吸引世界各国留学生方面，美国具有其他国家所无法比拟的优势。根据一个初步的统计，现在全世界大概有 160 几万留学生，其中 20%的留学生在美国，所以美国是吸引世界上留学生最多的国家。而且，在这些留学生当中，有 50%的研究生在美国。也就是在美国学习的学生当中，读研究生的比例是最高的。对于日本来讲，希望有更多的中国学生到日本来学习。作为中国来讲，当然也希望有更多的学生到世界各国去学习。我们下面要探讨这个问题。

[訳]

次に、皆さんともう少し具体的に討論してみたいと思います。中国の学生の目から見た場合、留学先の国を選ぶにあたっては、アメリカへ行くことを選ぶでしょうか、それとも日本へ行くことを選ぶでしょうか。この問題については皆様関心がおありだと思います。しかし、我々はまず、一つの現実を認めなくてはなりません。すなわち、アメリカは今や世界で唯一の超大国であり、世界各国の留学生を引きつけるという面において、他の国とは比較にならないほどの優位性を備えているという現実です。おおまかな統計によりますと、現在、世界全体で 160 数万人いる留学生のうち、20%がアメリカにいるということですから、アメリカは世界の留学生を最も多く引きつける国なのです。しかも、これら留学生のうち、大学院生の 50%がアメリカにいます。そして、アメリカで学ぶ学生の中では、大学院生の割合が最も高いのです。日本についていえば、もっと多くの中国の学生に日本で学んでほしいと考えていますし、中国としても勿論、より多くの学生が世界各国へ学びに行くことを望んでいます。次に、この問題について検討していきたいと思います。

日语与英语的竞争

- ◆ 我们面对的现实：毫无疑问，英语国家在吸收中国留学生方面具有绝对的语言优势。
 - 英语已经成为世界性的语言，成为科技语言；
 - 中国的英语教育已经相当普及；
 - 在中国参加英语水平考试也是比较容易。
- ◆ 可以采取的对策：
 - 在留学生教育中用英语作为工作语言，避开语言障碍。
 - 鼓励中国学生学习日语。

2008年11月29日 16

我们从这么几方面来看。第一，我们先来看看语言问题。因为对于学生，要出国留学首先要解决语言问题。我们先看日语和英语。这里我们也要面对这样一个现实：英语国家在吸收中国留学生方面具有绝对的语言优势。因为英语已经成为一个世界性的语言，成为一个科技界的语言。在中国，英语的教育已经相当普及，几乎所有的中学生和很多的小学生都在学习英语，中国的大约几乎都要求学生选英语课。在中国参加各种各样的英语水平考试也非常容易，比如托福等等。这样就使得中国学生在选择出国留学时首先考虑英语国家，因为他能够减少很多语言方面的困难。对于日本和中国面临同样的问题。我们从日本的角度看，我觉得这里还是可以从两个方面来做些努力。首先，我们是否考虑在留学生的教育当中采用英语作为工作语言。例如在研究生的学习过程当中，用英语跟研究生进行交流讨论，指导他们做课题，做研究。在研究生的课程教学当中，有没有可能采用以英语为主。这样降低学生对日语的要求，这样来避开语言上的困难。另外一个办法，就是鼓励中国学生学习日语。这里也会有机会，当英语在中国学生当中已经几乎普及了的时候，日语就会有机会。浙江省和静冈县是友好的省县，我们在这里是否可以多做一些努力来推动这方面的工作。

[訳]

いくつかの面から見ていきたいと思います。一つ目は、言葉の問題です。学生が外国に留学するにあたっては、最初に言葉の問題を解決する必要があるからです。まず、日本語と英語について考えてみましょう。ここでも私たちは一つの現実に直面することになります。英語圏の国は中国人留学生を引きつける上で絶対的な優位性を有している、という現実です。なぜなら、英語は今や世界の共通語であり、科学技術界の言語であるからです。中国では、既に英語の教育がかなり普及していて、ほとんどすべての中学生と多くの小学生は英語を学んでいますし、ほとんどの大学では学生に英語の授業を選択するよう求めています。中国で様々な英語の検定試験、例えば TOEFL などを受験するのも非常に簡単です。ですから、中国の学生が留学先を選ぶ際には、まず英語圏の国を考えるということになります。そうすれば言葉の面での困難がずっと少なくてすむからです。日本と中国は、この点で同じ問題に直面しています。日本の角度から見た場合、二つの面からの取り組みが考えられると思います。まず、留学生の教育において英語を作業言語（working language）とすることを考えてはいかがでしょうか。例えば、大学院生の学習過程において、英語で院生と討論したり課題や研究の指導をしたりするのです。大学院生の課程の授業で、英語を主な使用言語とすることはできないでしょうか。そのようにして学生にとっての日本語の必要性を低くし、言葉で苦労しなくて済むようにするのです。もう一つの方法は、中国の学生が日本語を学ぶよう奨励することです。こちらの取り組みにもチャンスはあります。英語が中国の学生の間でほとんど普及してしまった頃に、日本語にチャンスが回ってくるはずです。浙江省と静岡県は友好省県ですし、この方面的取り組みを推し進めるために、もっと努力できないでしょうか。

留学生的数量与层次

- ◆ 招收留学生的目的:
 - 教育产业的输出;
 - 研究力量的补充;
 - 文化交流的促进。
- ◆ 优秀的留学生能够更好地达到上述三个目的。
- ◆ 对于留学生派遣国而言，同样希望能够输送更多的优秀学生出国学习。
- ◆ 在日本的中国留学生数量与美国差别不大，按人口计算超过美国。但是研究生比例偏低。



2008年11月29日

17

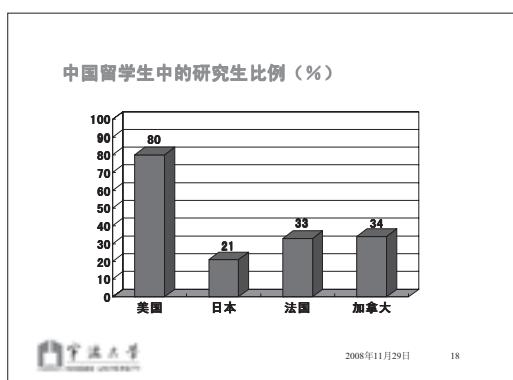
第二个方面，我想跟大家讨论关于留学生的数量与层次问题。作为一个国家来看，招收留学生无非就是这么三方面的目的。第一个是作为一种教育产业进行输出。就是招收外国留学生到本国来学习。第二个，是作为一种研究力量的补充。这里主要是招收一些研究生，特别是读博士学位的学生。美国是一个非常典型的国家。再一个，所有国家都有这么一个目的，就是来促进文化的交流，促进人民之间的了解。这对两国都有好处。这里，我想说的一个观点就是我们在派遣留学生或者在招收留学生的时候，应

该尽可能招收比较优秀的学生。这对于上述三个目的，留学生越是优秀，越是容易实现这些目的。我们再拿日本和美国相比较，其实在日本的中国留学生在数量上与美国差别不大。美国是 10.5 万，日本大概是 7.1 万。如果按照人口比例来算，日本比美国还多。

[訳]

二つ目の面として、留学生の人数とレベルの問題について皆さんと討論したいと思います。どの国にとっても、留学生を募集する目的は次の三つ以外にありません。まず、教育産業の輸出。つまり、自國に外国人留学生を集め、学んでもらうことです。次に、研究力の補充。この場合は主に大学院生、特に博士課程の学生の募集を行います。アメリカは非常に典型的な国です。それから、文化交流の促進、両国民間の理解の促進という、どの国にも共通する目的です。これはどちら側の国にとってもメリットがあります。ここで私が申し上げたいのは、我々が留学生を派遣する際や募集する際には、できる限り優秀な学生を募集するべきだということです。先に述べた三つの目的も、留学生が優秀であればあるほど実現しやすくな

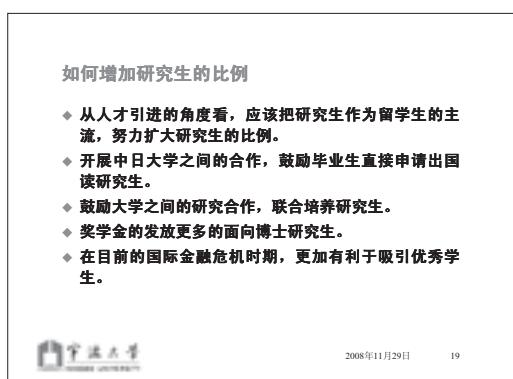
ります。再び日本とアメリカを比較してみると、日本にいる中国人留学生は人数の上ではアメリカと大差ありません。アメリカが 10.5 万人、日本がおよそ 7.1 万人です。人口比に照らせば、日本の方がアメリカよりも多いといえます。



但是我们也看到，在日本学习的中国学生中，读研究生的比例比较低。这张图我们可以看出来，中国留学生在美国学习的人当中有 80% 的学生在读研究生，在读硕士或者博士学位，我想绝大多数都是在读博士。在法国和加拿大，这个比例大概是 33%，34% 这个样子。在日本，感觉稍微低了一些，只有 21%，这个是需要我们来努力改进的。

[訳]

しかしながら、日本で学ぶ中国人学生のうち、大学院生の比率は低く、一方でこの図表から分かるように、アメリカで学ぶ中国人留学生の 80% が大学院生であり、修士課程か博士課程かについていえば、大多数が博士課程の学生だと思います。フランスとカナダでは、大学院生の比率はおよそ 33% と 34% といった状況です。日本では若干低めで、わずか 21% です。この点については、我々は改善に努める必要があります。



如何来改进这件事情呢？这里我觉得从人才引进这个角度来看，应该把研究生的招收作为招收留学生的一个主流，努力来扩大研究生的比例。我们可以建议中国和日本大学之间开展直接的合作，直接到中国大学去招收一些毕业生，申请出国，到日本来读研究生；同时我们也可以鼓励大学之间进行研究生方面的合作，由双方的导师一起合作，共同培养研究生；在奖学金的发放方面，更多地向研究生，特别是博士研究生倾斜。

[訳]

この状況をどのように改善するのか。私は、人材の導入という観点から見れば、大学院生の募集を留学生募集の主流とし、大学院生の比率の拡大に努めるべきだと思います。ご提案としましては、中国と日本の大学の間で直接的な協力を推し進め、直接中国の大学に赴いて、日本での大学院進学を申請する卒業生を募集してはどうでしょうか。さらに、大学間で大学院生に関する協力を進め、双方の指導教官が協力して共同で大学院生を育成するよう奨励したり、奨学金の支給をより多く大学院生、特に博士課程の学生に振り向けるようにしたりするのも良いでしょう。

如何看待中日两国之间的文化差异

- ◆ 从历史上看，在中国的唐朝以后的一千多年时间里，中日两个民族都是在独立的发展各自的文化。
- ◆ 日本在现代化过程中比较好的保留了民族的文化传统，而中国的现代化进程十分漫长，在学习西方科学技术的同时，中国文化受到更多的外来冲击。
- ◆ 中国和日本在地理环境、历史变迁、社会结构、宗教影响等方面存在很大差异。
- ◆ 因此，我们并不能简单地认为，中日两国一衣带水，文化差异自然就小。
- ◆ 加强交流，增进了解，仍然有许多事情可以做。



2008年11月29日

20

第三个，我想跟大家探讨一下，中国和日本两国之间在文化方面的差异。因为要吸引中国留学生到日本来学习，首先要让中国学生了解日本，了解日本的文化。可能很多人有一个看法，认为中日两国一衣带水，是友好邻邦，两国在历史上交往也很多，因此就认为我们两个国家之间在文化上的差异比较小。我的观点可能跟这个说法不太一样。因为从历史上来看，自从中国的唐朝以后的一千多年时间里，中国和日本两个民族都是在独立的发展各自文化，尽管有很多交流，但是它们的文化都是独立发展。这

两个国家在地理环境，在历史变迁，在社会结构和宗教各个方面都有很大的差别。另外一方面，在现代化的过程当中，日本的现代化过程相对而言比较短，它所受到的外来文化的冲击也相对比较少。当然日本也向西方国家学习了很多，但是它在学习过程当中比较好地保留了日本的传统文化。而中国的这个现代化过程非常漫长，现在还在进行当中。我们在学习西方的科学技术的同时，自身的传统文化受到更多的外来冲击，而且在过去的一些历史时期，我们自己也在抛弃一些传统的文化。因此可以认为，这两个国家的文化差别还是比较大的。我曾经请教过一些学语言的人，他们说，中国人学日语的难度要比学英语更大一点，因为汉语和日语的语法结构完全不一样。可能这也是反映了一种文化的差异。

[訳]

三つの面として、中国と日本の文化の違いについて皆さんと詳しく討議したいと思います。なぜなら、中国人留学生を日本に引きつけるには、まず中国の学生が日本のことによく知り、日本の文化を理解するようになる必要があるからです。多くの方は、「中日両国は一衣帶水の友好的な隣国であり、歴史的にも往来が多いのだから、両国間の文化の違いは比較的小さいだろう」といった見解をお持ちかもしれません。私の見方はおそらく、こうした見解とは異なります。なぜなら、歴史的に見れば、中国の唐の時代以降の1000年余りの間に多くの交流があったとはいえ、中国と日本の二つの民族は双方とも各自の文化を独自に発展させてきたからです。この二つの国は、地理的環境、歴史的変遷、社会構造、宗教などのいずれの面においても大きな違いがあります。また、日本は近代化の過程が比較的短く、外来文化による衝撃も比較的小さくて済みました。勿論日本も西洋諸国から多くのことを学びましたが、学ぶ過程において日本の伝統文化を比較的良く残しました。他方、中国ではこの近代化の過程が非常に長く続き、今なお進行中です。中国では、西洋の科学技術を学ぶと同時に、伝統文化が外来文化からより大きな衝撃を受け、その上、過去のある時期、我々自身が一部の伝統文化を捨て去っていたこともあります。ですから、両国の文化の違いはやはりかなり大きいと考えてよいでしょう。私は以前に、言語を学ぶ人たちから教えていただいたことがあるのですが、彼らは中国人が日本語を学ぶのは英語を学ぶより難しいと言っていました。中国語と日本語では文法構造が全く異なるからです。これも一種の文化の違いを反映しているといえるかもしれません。

努力加深中日两国人民之间的了解

- ◆ 由于美国在国际上的强势地位，美国文化对中国的影
响不可低估，尤其在青年一代身上。
- ◆ 为了鼓励优秀的中国学生去日本学习，首先要让中国
学生了解日本，选择日本。
- ◆ 要让日本的大学，尤其是研究生的导师了解中国的教
育和学生。
 - 要看到并接受这个事实：大多数最优秀的中国留学
生都去了美国；
 - 要了解中国的教育制度和学生的出国途径。



2008年11月29日 21

反过来我们看一下，美国和中国之间的文化差异，因为美国在国际上具有强势地位，美国的文化对中国的影响不可低估，尤其在青年人的身上。现在很多中国年轻人不喜欢喝茶，就喜欢喝可口可乐；不喜欢吃中国的快餐，喜欢吃美国的麦当劳和肯德基，等等。所以，我认为在目前情况下，中国和美国之间的文化差异应该比中国和日本之间的文化差异要小。这是我们面临的一个问题。如果要吸收更多的中国学生到日本来留学，我们要做更多的努力，让中国人民了解日本，了解日本文化，更多地促进中日两国之间的交流，这样才可能有更多的中国学生很自然地到日本来学习。同时日本的大学里面的教师，尤其是研究生导师也要更多的了解中国的学生，了解中国的教育制度。

[訳]

逆に、アメリカと中国の文化の違いについてみれば、アメリカは国際的にも強力な地位にあり、アメリカの文化が中国に及ぼす影響を過小評価すべきではありません。特に若い世代についてはそうです。今や中国の若者の多くはお茶を好まずコカコーラを好み、中華料理よりアメリカのマクドナルドやケンタッキーのほうが好き、といった具合です。ですから私は、現状においては、中国とアメリカの文化の違いは中国と日本の文化の違いよりも小さいと考えます。これは我々が直面している問題の一つです。より多くの中国人学生が日本に留学に来るようになると、我々はもっと努力して、中国の人々が日本を理解し、日本文化を理解するようにしなければなりませんし、中日間の交流を一層促進しなければなりません。そしてこそ、より多くの中国の学生が自然に日本に学びに来るようになるでしょう。また、日本の大学においても教員、特に大学院生の指導教官が、より一層中国の学生のことを理解し、中国の教育制度を理解しなければならないと思います。

选择美国还是日本？

	美国	日本
经济发展水平	●●●	●●●●
教育质量	●●●	●●●●
交通便利	●	●●●
文化差异	●●	●
申请实习或工作机会	●●	●
语言优势	●●●	●



2008年11月29日 22

最后我用这张表格做一个小结。第一方面是经济发展水平，这个没问题。在中国人眼中，日本和美国一样的发达。第二，教育质量，也没问题。在中国学生眼中，日本大学跟美国大学一样的好。第三，交通方面的便利。这是日本唯一的占优势的地方。到日本来坐飞机 2 个小时，去美国要坐 12 个小时，但是反正坐飞机了，好像这个差别也不是太重要。后面 3 项，应该说日本都处于不利的地位。文化差异，刚才我说了，应该说中国学生对日本的了解要比对美国的了解少得多。毕业以后工作或者学习的机会，

从目前来看，也是在美国的机会会更多。最后一个语言的优势，这毫无疑问，日语没办法跟英语竞争。中国也一样，汉语也没法跟英语竞争。

[訳]

最後に、こちらの表を用いて簡単なまとめをしたいと思います。一つ目のポイントは経済発展のレベルで、これは問題ありません。中国人の目から見れば、日本はアメリカと同じくらい発展しています。二つ目は教育の質ですが、これも問題ありません。中国の学生は、日本の大学はアメリカの大学と同じくらい良いと思っています。三つ目は交通の利便性です。これは日本が唯一、優位を占めるポイントです。日本

に来るには飛行機で 2 時間ですが、アメリカに行くには 12 時間かかります。ですが、いずれにせよ飛行機を使うのですから、この差はあまり重要ではないように思われます。あの三つのポイントでは、日本はいずれも不利といえます。文化の違いについては、先ほどお話ししましたように、中国の学生の日本についての理解の度合いはアメリカについての理解に比べてずっと低いというべきでしょう。卒業後の仕事や実習の機会は、現状では、やはりアメリカのほうがチャンスが多いといえます。最後の一つ、言語的な優位性ですが、これは疑うまでもなく、日本語は英語にはとても太刀打ちできません。この点は中国も同じで、中国語は英語に太刀打ちできません。

这是我讲的第一部分。下面我讲第二部分。

1. 在海外留学的中国学生
2. 中国内地吸引海外人才的对策
3. 实例介绍：宁波大学的发展与人才战略



[訳]

以上が第一部です。続いて第二部についてお話ししたいと思います。

吸引在国外的中国留学生回国创业

- ◆ 在产业界，制定各种优惠政策：
 - 建立专门的留学生创业园区；
 - 建立风险投资基金；
 - 在一定时期减免税收；
 - 提供安家、购房方面的支持。
- ◆ 宁波的实例：
 - 宁波市已经接受留学归国人员350人，其中自己办企业150家，总注册资金1.1亿美元。
 - 每年提供1000万元人民币支持留学回国人员创业。



2008年11月29日 24

中国在改革开放以来派出了很多留学生，大概有 120 万。在这同时，中国政府也采取一些措施，吸引这些学生学成以后回到中国来服务。这里我们分两方面来看。一方面是在产业界，中国从中央政府到地方政府，都为这些留学生建立了一些专门的留学生创业园区，提供专门的风险投资基金；并且留学生创办的企业在一定的时期里可以减免税收，另外在安家方面也提供一些方便。例如在宁波市，也有类似的留学生创业园区，已经接受了留学归国人员有 350 个人。其中，办了 150 家的企业。宁波市政府每年还提供 1000 万元人民币，来支持留学回国人员创业。

[訳]

中国は改革開放以来、多くの留学生を送り出しており、その数はおよそ 120 万人に上ります。同時に中国政府は、こうした留学生が学業成就の後に中国に戻って貢献してくれるよう、様々な措置も講じています。ここでは二つの面から見ていきたいと思います。一つ目は、産業界についてです。中国では中央政府から地方政府まで、留学生のために専門の留学生創業パークをつくり、専門のベンチャーキャピタルファンドを提供しています。また、留学生が設立した企業は一定期間、税金の減免措置を受けられるようにし、さらには住宅の面でも便宜を図っています。例えば寧波市でも、同じような創業パークがあり、既に留学帰国者（留学先からの帰国者）350 人を受け入れ、その中から 150 の企業が誕生しています。寧波市政府はさらに、留学帰国者の創業支援に毎年 1000 万元を提供しています。

高等学校努力吸引在国外的中国留学生回国任教

- ◆ 高等学校是吸引留学回国人员最多的地方。
 - 根据浙江省2007年的统计，52.8%进入高等学校。
- ◆ 高等学校提供的优惠条件：
 - 在职务聘任时免除或降低在国内的教学经历要求；
 - 提供研究工作启动费和实验条件，配备助手；
 - 提供安家费和购买住房的资助；
 - 为孩子入学（中小学）提供帮助。
- ◆ 国家推出各种专门的项目吸引人才回国。



2008年11月29日 25

第二方面我们来看教育界。根据浙江省的在 2007 年的统计，留学回国人员的 52.8% 到高等学校工作。所以高等学校是吸引留学生的最多的地方。除了各个学校有自己的一些办法来吸引回国留学生以外，下面我主要向大家介绍中国政府在最近开展的一些吸引留学生回国服务的计划。

[訳]

2007 年の統計によりますと、留学帰国者の 52.8% が高等教育機関に就職しています。ですから高等教育機関は、留学帰国者を最も引きつけている場であるといえます。各学校が留学帰国者を引きつけるために独自に手立てを講じている以外に、中国政府が最近展開している、留学生に帰国して貢献してもらう計画について、皆さんに紹介したいと思います。

吸引留学生短期回国服务的春晖计划

- ◆ 1996年开始实施“春晖计划”，至今已经吸引8000多人次短期回国服务，主要形式包括：
 - 短期回国工作；
 - 组成团组集体回国服务，已经组织了90多个团组；
 - 回国学术休假。
- ◆ 服务的内容包括：
 - 回国参加学术会议；
 - 参加科技成果交流会；
 - 参与大型企业的技术开发与改造；
 - 提供区域或行业的发展战略咨询。



2008年11月29日 26

第一个计划，我们叫春晖计划。这个计划主要是吸引留学生短期回国服务。其中包括组织回国考察团，回国学术休假，回国参加学术会议，参加科技成果转化会等形式。这个计划从 1996 年开始实施，到今天已经邀请了 8000 多位在海外留学的华人学者短期回国服务。这个计划还有另外一个好处，就是留学生先短期回来、加深了对中国的了解以后，中间一部份学生就下决心，在若干年以后回国长期工作。

[訳]

一つ目の計画は、「春暉計画」と呼ばれるものです。この計画は主に、留学生に短期間帰国して貢献してもらうというもので、帰国視察団を組織する、帰国して学術休暇を取る（学術休暇を利用して中国国内の高等教育機関で講義や研究を行う）、帰国して学術会議や科学技術成果交流会に参加する等、さまざまな形式があります。1996 年から実施され、今日までに 8000 人以上の海外留学中の華人学者が招かれて帰国しました。この計画にはもう一つ、留学生がまず短期間帰国することで中国についての理解が深まり、一部の者が数年後の長期の帰国貢献を決意するという別のメリットもあります。

吸引留学生回国服务的长江学者奖励计划

- ◆ 1998年8月，教育部和李嘉诚基金会共同启动实施了“长江学者奖励计划”。
- ◆ “长江特聘教授”：1998年至2006年共有97所高校分八批聘任了799位特聘教授，其中94%有海外学习经历，三分之一直接从海外聘任来中国全职工作。
- ◆ “长江学者讲座教授”：截至2006年已经聘请308位海外学者兼职服务。
- ◆ “长江学者成就奖”：每年计划评选一等奖1名，奖励人民币100万元，二等奖3名，每人奖励人民币50万元。奖励杰出华人学者，奖励杰出华人学者。至2006年共有14位获奖者。



2008年11月29日 27

第二个计划，叫长江学者奖励计划。这个计划 1998 年启动，在大学里有很大影响。计划里设立了长江特聘教授，长江学者讲座教授，和长江学者成就奖 3 个方面的内容。长江特聘教授是主要面向海内外聘请学者到大学里面担任学术领袖。这里约有 1/3 直接从海外聘请了长江学者到中国大学去全职工作。长江学者讲座教授主要是兼职的，短期的工作。到 2006 年为止，已经聘请了 308 位海外学者到中国大学里兼职担任学术工作。同时，根据这些学者的工作成就，中国政府还颁发长江学者成就奖。每年评选一等奖 1 名，奖励人民币 100 万元。二等奖 3 名，奖励 50 万元。到 2006 年，一共有 14 位海外的华人学者获得这个奖励。

〔訳〕

二つ目は、「長江学者奨励計画」と呼ばれるものです。1998年にスタートし、大学に対して大きな影響力を持っています。計画には「長江特別招聘教授」、「長江学者講座教授」ならびに「長江学者業績賞」の三つの内容が設けられています。長江特別招聘教授は主に、国内外から学者を招聘し、大学で学術リーダーを務めてもらうというものです。約3分の1が海外から直接招聘され、中国の大学で専任として仕事をしています。長江学者講座教授は主に、兼任あるいは短期の仕事に従事してもらうというものです。2006年までに、308名の海外の学者が中国の大学に招かれて兼任のかたちで学術活動を担当しています。さらに、こうした学者の仕事の成果に基づき、中国政府から長江学者業績賞が授与されます。1等賞は毎年1名が選ばれ、賞金は100万元です。2等賞は3名で、賞金は50万元です。2006年までに全部で14名の海外華人学者がこの賞を受賞しています。

2005年启动“高等学校创新引智计划”

- ◆ 由教育部和国家外国专家局联合设立，支持中外双方学者以学术团队合作方式开展研究工作；
- ◆ 该计划依托现有的国家重点大学里的重点学科和重点实验室；
- ◆ 设立180万元人民币作为专项经费，支持学术访问与合作研究；
- ◆ 至今已经支持了117项，其中2006年26项，2007年51项，2008年40项。



2008年11月29日

28

第三个计划，就是2005年开始启动的高等学校创新引智计划。它也是一个短期吸引国外人才到中国工作的计划。这个计划主要是以团队的方式，国外的学者要组成一个团队，中国大学里面的学者也组成一个团队，双方一起围绕某一个研究领域开展合作。这个计划依托中国大学里面现有的重点学科和重点实验室，2006年以来已经支持了117项计划。每项大约提供180万人民币作为一个专项经费，来支持双方之间的学术交流与访问。

〔訳〕

三つ目は、2005年にスタートした「高等学校創新引智計劃」で、これも短期間、国外の人材を中国に置いて仕事をしてもらう計画の一つです。この計画は主にチーム形式で行われ、国外の学者にチームを組んでもらい、中国の大学内の学者もチームを組織し、双方がある研究分野について協力して取り組むというものです。中国の大学内の既存の重点学科や重点実験室を拠点とするかたちをとっており、2006年から現在までに117件の計画をサポートしています。1件につき大体180万元が特別経費として双方間の学術交流や訪問を支援するために提供されます。

以国际合作研究项目的方式引进国外的人才（智力）服务中国。

- ◆ 中国国家自然科学基金
 - 海外杰出青年基金
 - 海外学者合作研究基金
 - 国际合作项目基金
- ◆ 中国国家科技部
 - 国际科技合作计划项目
- ◆ 各级地方政府大多设立国际合作研究项目



2008年11月29日

29

另外，中国的一些基金和政府部门，比如说中国国家自然科学基金和中国国家科技部，以及很多地方政府都设立了专门的海外合作基金，或者国际合作基金，来鼓励中国的学者与海外的学者，包括海外华人学者，共同申请研究经费，共同在中国开展研究工作。

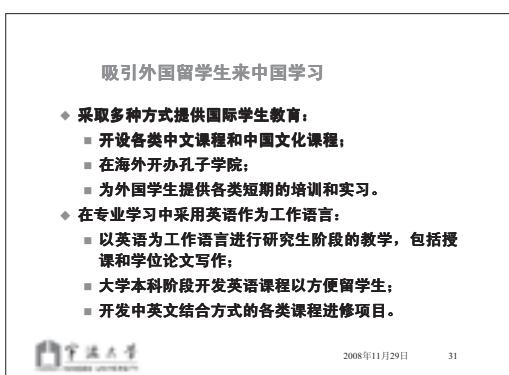
〔訳〕

また、中国の一部の基金や政府部门、例えば中国国家自然科学基金や中国の科学技術部（科学技術省）及び多くの地方政府は、いずれも専門の海外協力基金あるいは国際協力基金を設立することで、中国の学者と海外在住華人学者を含む海外の学者とが共同で研究経費を申請し、共に中国で研究活動を行うことを奨励しています。



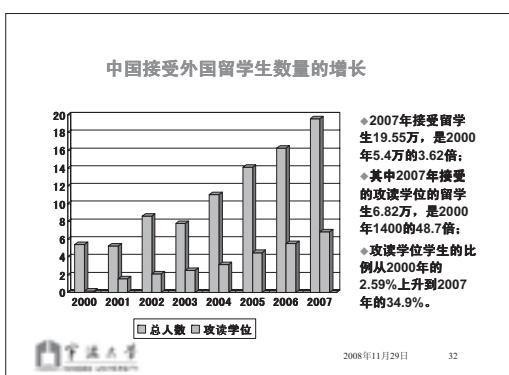
[訳]

この図表では、ここ数年における中国人留学生の出国人数に対する帰国人数の比率を見ることができます。2003年の17.1%から、2007年には30.9%まで増加しており、ここ数年は帰国する留学生の人数が少しずつ増加してきています。この人数増加の原因として、一つには政府や雇用する側が比較的良い条件を提供していることも当然考えられますが、それ以上に、やはり中国の経済、社会の発展が学者たちにより良い活躍の場を与えていていることが考えられるのではないかと私は思っています。



[訳]

中国における人材獲得では、海外に留学している中国人学者のほかに、外国人留学生の獲得という、もう一つの重要な手段があります。しかし中国は発展途上国であるため、この面では大したことはできておらず、まだ多くの点で日本に学ばなくてはならないのが実情ですので、ここではごく簡単にお話しします。外国人留学生に中国に来てもらうには、次の二つしかありません。一つは、中国語教育の普及に努めることです。例えば、我々は海外に孔子学院を開設して中国語教育の普及を図っています。もう一つは、学習の場で英語を用いて授業をすることです。特に大学院生については、授業にも論文の執筆にも英語を用いています。



从这张图，我们可以看出最近几年中国留学生回国的人数和出国人数的比例。这个比例从2003年的17.1%目前增加到2007年的30.9%，说明最近这几年回国的人数慢慢多起来了。这个人数增加的原因，一方面当然政府和用人的单位提供了一些比较好的条件，但是更重要的，我觉得还是中国的经济、社会的发展能够为这些学者提供更好的发展空间。

[訳]

こちらの図表から、2007年に中国が受け入れた留学生は全部で19.55万人であることが分かります。これは2000年の3.62倍です。ご覧の通り、2007年は言語を学びに来た学生がほとんどで、学位取得を目的とする学生の割合は34.9%にすぎません。勿論、2000年と比べれば、多少の進歩は見受けられます。2000年には学位取得を目的とする学生はわずか2.59%でした。中国における留学生は現在のところ、やはり語学留学が中心ということになります。



第三部分，我非常简单地向大家介绍一下宁波大学的一些情况。

[訳]

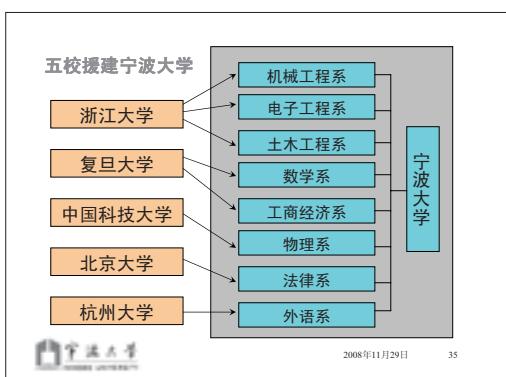
第三部として、寧波大学の状況について、ごく簡単にご紹介申し上げます。



宁波大学是一所非常年轻的大学，1986年建立并且招收了第一批学生。目前的学生已经超过了25000名。这个学校的发展实际上也是一个人才引进的历史。

[訳]

寧波大学は非常に若い大学で、1986年に設立と同時に第1期生を募集しました。現在の学生数は既に25000人を超えています。この大学の発展は実際のところ、人材導入の歴史でもありました。



在建校初期，教育部就指定了中国的5所大学来帮助宁波大学的建设。这5所大学是浙江大学、复旦大学、中国科技大学、北京大学和杭州大学，分头负责建设当时宁波大学最初的8个系。

[訳]

寧波大学の設立初期に、教育部（教育省）が中国の五つの大学を指定して、大学づくりを手伝わせました。その五つの大学とは、浙江大学、復旦大学、中国科学技術大学、北京大学そして杭州大学で、それぞれ分担するかたちで当時の寧波大学の最初の8学科の設立を受け持ちました。

宁波大学的发展历史是人才与智力引进的历史

- ◆ 建校初期八个系的系主任都由援建的五所大学派遣；
- ◆ 宁波大学第一批专职和兼职的教师分别从五所大学引进；
- ◆ 在22年的发展过程中，宁波大学依靠人才与智力的引进，逐步建立了自己的教师队伍；
- ◆ 宁波大学的教职员来自全国各地，因此被称为“移民大学”。



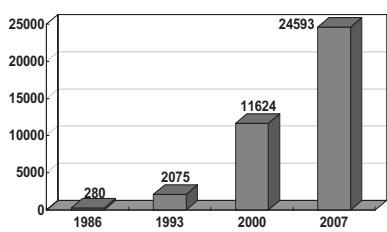
2008年11月29日 36

这8个系的系主任都由这5个大学派过来，最初的第一批教师，无论是全职的还是兼职的，也从这五个大学过来。因为有了这么一个条件，宁波大学有一个比较好的起步。在这以后的22年过程当中，宁波大学依靠人才和智力的引进，逐步地建立起自己的教师队伍，所以我们自己开玩笑说这是一所“移民大学”。

[訳]

最初の8学科の学科主任は全員がこれら5大学から派遣され、最初の教員陣は専任であれ兼任であれ、やはりこれら5大学から来た方々でした。こうした事情があったため、寧波大学は比較的良いスタートを切ることができました。それからの22年の過程において、寧波大学は人材と知力を導入することで、徐々に自らの教員陣を築き上げてきました。ですから、我々は自ら冗談交じりに、これは「移民大学」だ、と言っています。

宁波大学在校本科生数量的增长



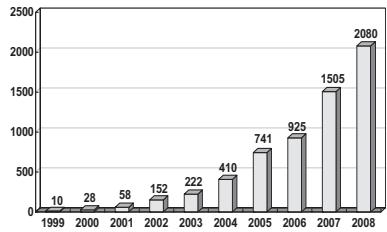
2008年11月29日 37

这张图是宁波大学在校学生的增长情况。我们1986年只招收了280个学生。到了2007年有24000多个。

[訳]

この図表は寧波大学の在校生の増加状況を示したものです。1986年にはわずか280人でしたが、2007年には24000人を超えていました。

宁波大学在校研究生数量的增长



2008年11月29日 38

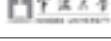
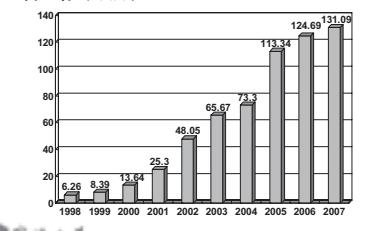
我们从1999年开始招收研究生。当时招了10个。到了今年，我们已经有2080个研究生。

[訳]

1999年から、大学院生の募集も始めました。当時は10人募集しました。今年は既に2080人の大学院生がいます。

过去十年里宁波大学研究经费增长了20倍。

单位：百万元人民币



39

这张图是研究经费。在过去的10年里面我们的研究经费大约增长了20倍，所以这是一个发展比较快的学校。在中国，80年代建立的这些新的大学里面，宁波大学在各种排名当中都排在最前面。

[訳]

この図表は研究経費を示したもので。過去10年間に我々の研究経費はおよそ21倍になりました。ですから、比較的成長の速い大学といえるでしょう。中国で80年代に設立されたこうした新しい大学の中では、寧波大学は各種ランキングで常に上位にランクインしています。

宁波大学的人才引进——全职员工的聘请

- ◆ 对人才引进工作的认识：大学之间的竞争就是人才之间的竞争，大学的水平就是人才的水平；
- ◆ 每年预算专项经费作为人才引进；
- ◆ 根据学术团队的需要引进人才，为人才配备助手；
- ◆ 为学术带头人提供工作条件，包括实验室建设经费等；
- ◆ 为引进人才解决生活上的困难，包括住房补贴、安家费、子女入学等。



2008年11月29日

40

学校发展的比较快，这里一个重要的原因就是我们比较重视人才的引进。大学之间的竞争本质上就是人才之间的竞争。人才的水平决定了一个大学的水平。所以我们每年大概会有 2000 万到 3000 万人民币的经费专门用于人才的引进。同时在人才引进中，我们考虑到给人才组建一个学术的团队，同时，提供一个工作的条件和实验的条件。另外，在生活方面，提供住房的补贴，安家费，以及帮助联系解决他们的孩子上学等问题。

[訳]

大学の成長が比較的早い、その重要な要因の一つは、我々が人材の導入を重視していることにあります。大学間の競争は本質的には人材間の競争であり、人材のレベルがその大学のレベルを決定します。ですから我々は、毎年およそ 2000 万から 3000 万元の経費を人材導入のために使っています。同時に、人材を導入する中で、人材のために学術チームの設立を考慮したり、仕事や実験の環境を提供したりしています。また、生活面においても、住宅補助や赴任手当を支給したり、子供の就学等の問題の解決をサポートしたりしています。



宁波大学的智力引进——以共同建设联合实验室的方式吸引外国学者来宁波大学短期工作。

- ◆ 与加拿大蒙特利尔大学和卡尔加里大学联合在宁波大学建立无线射频技术研究中心。
- ◆ 研究领域：无线通信新技术和射频前端技术。



2008年11月29日

41

除了全职的引进人才以外，我们还以兼职的方式来引进人才，我们称为智力引进。其中一个方式，就是我们采用共同建立联合实验室的方式来吸引外国的学者到宁波大学来短期工作。最近我们建立了一个通信方面的联合实验室，是与加拿大的蒙特利尔大学和卡尔加里大学联合在宁波大学建立的。

[訳]

専任の人材の導入のほかに、兼任のかたちでも人材を導入しており、我々はこれを「知力の導入」と呼んでいます。その方法の一つが、共同で連合実験室を設立する方式で外国の学者に寧波大学で短期間働いてもらうというものです。最近、通信関係の連合実験室を設立しましたが、これはカナダのモントリオール大学及びカルガリー大学との連合で寧波大学に設置したものです。

宁波大学的智力引进——设立包玉刚讲座教授基金聘请外国学者来宁波大学短期服务。

- ◆ 邀请国内外著名教授为包玉刚讲席教授；
- ◆ 每年提供最多 12 万元人民币作为津贴和其他开支；
- ◆ 要求承担特定的学术责任。



叶飞副校长向吴柯教授颁发包玉刚讲席教授聘书。



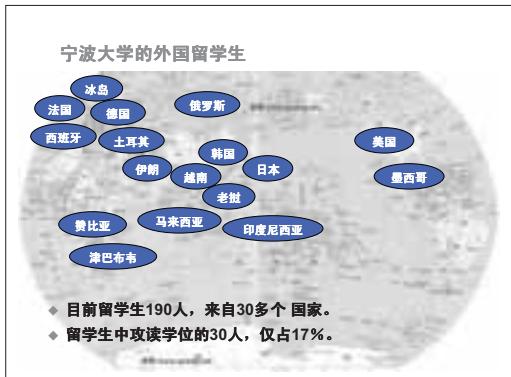
2008年11月29日

42

另外一个方式，宁波大学引进智力的方法就是设立包玉刚讲席教授基金。这个基金一共是 3500 万元人民币。每年有一笔经费用于聘请国外的学者到宁波大学来短期工作。最多每年可以提供 12 万元的津贴和其他方面开支。

[訳]

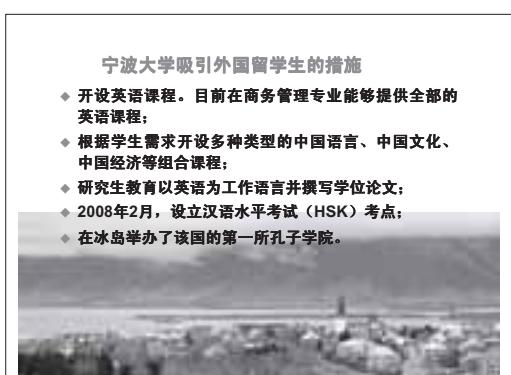
もう一つの寧波大学の知力導入の方法が、「包玉剛講座教授基金」の設置です。基金额は合計 3500 万元で、毎年この基金を使って国外の学者を招聘し、寧波大学で短期間働いてもらっています。最も多くて毎年 12 万元が手当及びその他の費用として提供されます。



在外国留学生方面，我们虽然起步比较早，但是目前数量还比较少，大概只有 190 个人，来自 30 多个国家，其中包括日本。在这些留学生当中，攻读学位的，包括学士学位和硕士学位的大概只占 17%，绝大多数都是来学汉语的。这方面我们还有很多的工作要做，我们很愿意向在座的同行学习，也欢迎更多的日本学生到宁波大学去学习。

[訳]

外国人留学生の獲得の面では、比較的早いスタートを切ったものの、今なお数が少なく、わずか 190 人だけで、日本を含む 30 数カ国からの留学生です。これら留学生のうち、学位取得を目指して学んでいるのは、学士課程と修士課程を含めてもおよそ 17%にすぎず、大多数は中国語を学びに来ています。これについては、我々にはまだまだしなくてはならないことがあります。是非ともご出席の同業の皆様から学ばせていただきたいと思っておりますし、より多くの日本の学生が寧波大学で学ばれることを歓迎いたします。



我们所采取的措施实际上有两方面。一方面，我们提供一些采用英语教学的课程。另外，我们努力推广汉语。今年的五月份，我们在冰岛举办了一所孔子学院。

[訳]

我々の取っている対策は、実際のところ二つあります。一つは英語を使って教える課程を提供すること、もう一つは中国語の普及に努めることです。今年の 5 月、我々はアイスランドに孔子学院を開設しました。



这两张照片是孔子学院开幕的情况。

[訳]

この 2 枚の写真は、孔子学院開校式の様子を写したものです。

简短的总结

- ◆ 人才是构成一个国家、地区、大学和公司的核心竞争力的重要因素，人才的交流对于促进相关各方面的发展具有重要意义。
- ◆ 在全球化时代，世界各国应该努力创造一个有利于人才流动的环境，在人才流动中实现共赢。
- ◆ 中国内地在改革开放30年里，对外人才流动的规模迅速增长，为中国和相关国家的发展作出了贡献。日本在其中扮演了重要的角色。
- ◆ 中国和日本是友好邻邦，两国政府和民间要继续努力，不断增进双方的了解，促进学生、学者、以及各界人士有更多的交往。



2008年11月29日

46

最后是简单的小结。人才是构成一个国家，一个地区，一个大学和公司的核心竞争力的重要因素，人才交流对促进相关各方面的发展都具有非常重要的意义。在全球化时代，世界各国应该更加努力的创造一个有利于人才流动的环境，在人才流动当中实现共赢。中国内地在改革开放的30年当中，人才流动的规模迅速增长，为中国和相关国家的发展做出了贡献。日本在这里扮演了一个非常重要的角色。中国和日本是友好邻邦，两国政府和民间应该继续努力，不断地增进双方的了解，促进学生、学者以及各界人士有更多的交往。

人士有更多的交往。

[訳]

最後に、簡単にまとめを行いたいと思います。人材はその国、地域、大学そして会社の中核的競争力を構成する重要な要素であり、人材の交流は関係する各方面の発展を促進する上で非常に重要な意義があります。グローバル化の時代において、世界各国は、人材交流に有利な環境を創り出し、人材交流の中で共に利益を得られるよう、さらに努力するべきです。中国内地は改革開放30年の中で、人材交流の規模が急速に拡大し、中国及び関係する国々の発展に貢献しています。日本はこうした面において非常に重要な役割を果たしています。中国と日本は友好的な隣国であり、両国の政府と民間は引き続き努力して、絶えず相互理解を深め、学生、学者、そして各界の人々による一層の交流を促進していくべきです。

谢谢

ありがとうございました

Thank you



非常感谢大家耐心地听我演讲，也感谢翻译卓有成效的工作。
下面还有几分钟时间，如果各位有问题，我非常愿意回答。

[訳]

私の講演をご聴くださいました皆さん、どうもありがとうございました。また通訳のすばらしい仕事にも感謝いたします。
ありがとうございました。

まだ数分時間がありますので、何かご質問がございましたら、喜んでお答えいたします。

(Q 1)

中国の方で外国へ留学して、国に帰ってから中国の発展に寄与している方が少しずつ増えているようですが、比率としては大変低いように思います。それは、原因は何なのでしょうか。

[译文]

中国人出国留学后归国并对中国的发展做出贡献的是越来越多了，但是从其比率来看的话，还是非常低。请问其原因是什么？

(叶博士)

这个问题非常重要也非常好。虽然从过去的三十年来，中国学生出国留学以后回国的比例在逐渐提高，

但是到目前为止，每年我们还是出去的多，回来的少。回来大概只占出去的一半还不到一点。这里有很多原因。首先，因为这里大多数是自费留学，他们可以不回来，可以在国外生活、工作一段时间，这里有一个时间的迟后，就是说今年派出的学生可能要到5年，8年甚至10年以后才回来。第二个方面，这里也取决于中国的发展程度。如果中国的发展到了一定的程度，能够为这些学生提供比在国外更好的工作条件和工作环境，我想他们会更多地回到中国来。我觉得他们暂时不回来并不是一个很大的问题，因为中国人在国外学习，在国外工作，我想同样对中国人有好处。

[訳]

この問題は大変重要ですし、また大変良い質問です。この30年間、中国の学生が外国へ留学した後に戻ってくる割合は徐々に高まってはいますが、今までのところ、やはり毎年出ていく者の方が多く、戻ってくる者は少ない状況です。戻ってくる者は大体、出ていく者の半分にもなりません。原因は沢山あります。まず、大多数が自費留学ということで、戻ってくる義務がなく、海外でしばらくの間生活したり仕事をしたりすることができるため、ここにタイムラグが生じているのです。つまり、今年送り出した学生は、5年、8年さらには10年後にならないと戻ってこない可能性があるということです。また、中国の発展の度合いに左右されるという面もあります。中国の発展が一定のレベルに達して、こうした学生たちに外国よりももっと良い仕事の条件や環境を提供できるようになれば、もっと多くの学生が中国に戻ってくると思います。私は、彼らがしばらく戻ってこないことはそれほど大きな問題ではないと思っています。中国人が海外で学び、海外で働くことも、同じように中国人にとってメリットがあると思うからです。

(Q2)

静岡大学の興と申しますけれども、貴重なお話をありがとうございました。ただ今の質問にも関連するかもしれませんけれど、今日の先生のお話で、約93%の学生諸君が自費留学で外国に出ているというお話をございました。それで、先生のおっしゃった国費留学という定義は、中国政府の経費によるものなのか、相手国政府の資金によるものなのか、どちらなのか。それが第1のポイントです。

第2の点は、最近、中国も中国政府の資金で学生を海外に派遣になられるようですが、その場合、いわゆる中国政府の資金で海外に派遣される学生に対する責務と、相手国政府で招聘される学生の責務、帰国責務の違いはあるのかどうか。さらに、自費留学で相手国政府に行かれる場合、相手国において勉強される場合の中国に対する帰還要請、中国に帰って中国において研究活動を行ってもらいたいということについての要請の程度、このあたりの違いをご説明いただければありがたいです。

第3の点は、先生の大学は比較的新しく、先ほど5大学との連携で設立されたというお話をございました。その5大学間連携は、実効性のある形で展開されているのか。また、今後そういう5大学間連携の展開の可能性はどのように考えられるのか、お話ししていただければありがたいです。

[译文]

我是静冈大学的兴，感谢您刚才宝贵的发言。我想问的问题与刚才的提问应该也有关联。今天您在发言中提到，大约有93%的留学生是自费出国留学的。那么，您所说的公费留学，是指中国政府提供经费的留学，还是接收国政府提供资金的留学呢？这是我的第一个问题。

接下来想问一下，最近中国方面也出现了由中国政府提供资金向外国派遣留学生的情形，在这种情况下，作为由中国政府资助出国留学的学生的责任和义务，与作为接收国政府邀请的学生的责任和义务，以及学成

回国责任和义务之间，是否有什么不同？另外，自费前往接收国留学的学生在接收国学习，（留学生）对中国提出回国要求，以及（中国方面）要求他们回国、在国内开展研究活动，您能不能介绍一下这方面的情况以及其中的不同？

还有一个就是，您所在的大学成立还不算太久，您刚才提到与 5 所大学建立了合作关系，请问这些合作活动的开展是不是实质性的，（或者说）以非常具有实效的形式开展的？比如，您对于今后与这 5 所大学之间开展合作的可能性是怎么理解的？谢谢。

（叶博士）

谢谢。这三个问题都非常好。

第一个问题比较简单，我们讲公费留学，就是指中国政府或者中国的公立大学，公立的研究机构出钱，供学生到海外去留学，这个叫公费留学。除此以外，无论个人出钱，还是申请在国外，外国的政府外国的大学和外国其他机构的奖学金，都叫自费留学，我们刚才统计的数据，93%是按这个口径来统计的。

第二个问题，就是关于中国学生出国留学的一些要求。公费留学，因为是政府或者是所在学校出钱，因此在出国之前都签订协议，学成以后应该有义务马上回国服务。对自费生来讲，相对就比较自由。中国政府只是给予引导，并没有强迫的一定要去哪个国家，或者一定不能去哪个国家。只能给一些引导，比如说告诉大家，去美国太多了，可能建议大家多去欧洲，去日本。或者说有些大学声誉不太好，中国政府就发表留学预警，警告在什么国家，什么学校最近倒闭了，或者最近又出了什么问题了，不能再去了。对于自费留学生学习完成以后，中国政府的政策是这样：鼓励留学，也欢迎回国服务，来去自由。你可以回来，可以再出去，都是比较宽松，比较自由的。

第三个问题关于宁波大学。宁波大学是在 1986 年开始建设，从零开始建设，原来什么都没有。要从一片空白当中建设一个大学不太容易。因此当时中国的教育部，指派了五所大学来分别来帮助宁波大学当时的 8 个系，帮助的时间是 4 年，把第一批招来的大学生培养到毕业。从 1986 年招收第一批学生，到 1990 年毕业。在这 4 年里面，所有这 8 个系的系主任都是从这 5 个学校派过来，所需要的教师，除了宁波大学自己聘请以外，不少也从这 5 个大学过来，一直到 1990 年，完成第一轮的教学工作以后，这个援助计划就完成了。

〔訳〕

ありがとうございます。三つとも非常に良い質問です。

最初の質問は比較的簡単です。我々のいう公費留学とは、中国政府あるいは中国の公立大学、公立の研究機関が費用を出して学生を海外に留学させることを指し、これを公費留学と呼びます。それ以外は、個人が費用を出す場合も、外国の政府や外国の大学、外国のその他の機関の奨学金を申請した場合も、すべて自費留学と呼びます。先ほどの統計データの 93%というのは、この基準に基づいて統計を取ったものです。

二つ目の質問は、中国人学生が外国へ留学するにあたっての要請に関するものですね。公費留学では、政府あるいは所属する学校が費用を出しますので、いずれも出国前に合意書に署名し、学業を修了した後はすぐに帰国して働く義務があります。自費留学生の場合は、相対的にかなり自由です。中国政府は手引きをするだけで、必ずどこの国に行かなければならないとか、どこの国には行ってはならないなどと強制することはありません。例えば、アメリカに行く者が多すぎることを伝え、もっとヨーロッパや日本に行くように勧めたりするだけです。また、ある大学の評判があまりよくない場合に、中国政府は留学に関する事前警告を発表し、どの国の、どの学校は最近倒産して、あるいは最近またどのような問題が発生して、

もう行くことはできないと知らせ、注意を促したりしています。自費留学生が学業を終えた後のことについては、中国政府は「留学を奨励し、帰国を歓迎し、行き来は自由」という方針です。帰ってくるもよし、また海外に行くもよし、どちらも比較的緩やかで自由です。

三つ目の質問は寧波大学に関するものですね。寧波大学は1986年にゼロから大学づくりをスタートし、当初は何もありませんでした。全く白紙の状態から大学をつくるのは簡単なことではありません。そのため当時、中国の教育部は、5大学に対して寧波大学の当時の8学科を手分けして支援するよう指示しました。支援期間は4年間で、第1期生を育てて卒業させるまで、1986年に募集した第1期生が1990年に卒業するまでです。この4年間、8学科すべての学科主任は全員がこれら5大学から派遣された人たちでしたし、必要な教員も、寧波大学が独自に招聘した以外は、多くがこれら5大学からやって来た人たちでした。1990年に、第1期の教育活動が完了した時点で、この支援計画は完了しました。